

## 茨城丸による遠洋マグロ漁場調査について

### I 概 要

昭和32年10月茨城県漁業公社が設立され、遠洋マグロ延縄専業船茨城丸が建造されるに至り、茨城県水産試験場は遠洋マグロ漁業の漁場調査を行い、マグロ資源解明のため常時茨城丸に調査員1名を乗船せしめ、その任に当ることになり、下記第1表の通り第2次に亘り漁場調査に従事した。

調査結果は帰港後速にとりまとめて下記の通り別冊に刊行し関係機関に送付しているので省略する。

- 1) 昭和33年度 茨城丸印度洋マグロ延縄漁場調査報告(第1次航海)第1号(プリント)
- 2) 昭和34年度 茨城丸印度洋マグロ延縄漁場調査報告(第2次航海)調査報告第1号(プリント)

第 1 表

航海回数	自年月日	至年月日	操業回数	調 査 漁 場	漁 獲 高	平均単価
第1次	昭和33.11.17	昭和34.2.26	40	中、西部印度洋	220,629吨	102.81円
第2次	34.3.11	34.6.10	37	セイロン海区及び中、西部印度洋	216,097吨	79.79円

### II 主要項目

#### 遠洋マグロ延縄漁船茨城丸

船 主	茨城県那珂湊市 株式会社 茨城県漁業公社
建 造 所	株式会社 三保造船所
起 工	昭和33年7月19日
進 水	昭和33年10月15日
竣 工	昭和33年11月9日
総 屯 数	353.58 屯
純 屯 数	195.11 屯
航 海 速 力	10.5 節
乗 組 員	32 名
主 機 関	一基 阪神内燃機工業製 800HP
補 助 機 関	二基 阪神鉄工製 KC 4 型 100HP
主 発 電 機	二台 東京電機製 三相交流発電機 80KVA 補機駆動
補 助 発 電 機	一台 東京電機製 三相交流発電機 20KVA 主機駆動
無 線 電 信 機	送信機一台 受信機二台
無 線 方 位 測 定 機	一式 (光電社製)
レ ー ダ ー	一式 (東京計器製)
音 響 測 深 機	一式 (海上電機製)
操 舵 機	一式 (ヘレシヨ型 2HP 電動)
遠 隔 自 動 操 舵 装 置	一式 (東京計器製 MCP 式)
電 気 式 漁 艙 温 度 計	一式 (明陽電機製 SM 式)
電 気 式 水 深 温 度 計	一式 (日吉電機製)
漁 撈 及 び 冷 凍 設 備	
ラインホーラー	二台 泉井式 6号型 10HP 電動
漁撈用ウインチ	一台 ワーブエンド式 15HP 電動
冷 凍 機	二台 山陽鉄工製 中速型 50HP 電動